

里山だより NO.6

2017年1月号

まふゆ 真冬の「いきものたんぼ」をのぞいてみると・



「いきものたんぼ」も氷がはっている！あつさ1センチくらいかな？石をなげると、コロコロころがったよ。観察時の気温は3.6℃だったけど、太陽が当たらないから氷のままなんだね。



いちめん、しも ゆき 霜（雪？）だらけ！！！！

1月の雪がふった翌日の観察。石の寝屋の池も芝も土も、ぜんぶ！霜（雪？）をかぶっていました。歩くと、ザクザク、という音がしたよ。

予告!!!

2月は、「ニホンアカガエル」の卵塊を観察できるよ！

1月のおわりから2月にかけて、「ニホンアカガエル」は産卵します。去年は1月29日に第一弾を発見！そのあとも、どんどんふえていきました。今年はどうかな～？みんなもさがしてみよう！



成体（せいたい）

去年の記録

卵塊：1月末～2月
オタマジャクシ：5月
幼体：6月～
成体：8月～

植物

土にへばりついて、葉をひろげているよ。この形を「ロゼット」といいます。



ヘビイチゴ

土はあったかいなあ～



オランダミナグサ

お花みたいな形でしょ。

ロゼットになることで、葉を地面からもちあげるエネルギーをなくすなど工夫をおこない、冬をのりきるのです。

ロゼット以外にも、つぼみや花を咲かしているのもあったよ。



フキノトウ

スイバ

葉を赤くして、糖度を高めて、細胞の中がこもらないようにしているんだ。

やさしく、そ～っと、さわってね。



ゼリーみたい！

水の中にうみます。黄緑色になっているのは、藻類がついているから。

今回の観察は、2月22日（水）